



The Y's Men's of Sendai Hirosegawa

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

〒980-0822 仙台市青葉区立町 9-7

仙台YMCA内

TEL: 022-222-7533

FAX: 022-222-2952



ブリテン〈No.167〉

2025年8月号

Email: otada@mail.tohoku-gakuin.ac.jp 書記 多田 修

2025年度 主題(Theme)

国際会長: エドワード・オン(シンガポール) 「新年、愛、行動」

アジア太平洋地域会長: 田上正(西日本区) 「信念と愛を持って行動しよう!」

東日本区理事: 山下真(十勝) 「ワイズのらしさ再発見」

北東部長: 三田庸平(もりおか) 「ユースと共に明るい未来を」

仙台広瀬川クラブ会長: 菅野健 「季節感のある内容豊かな例会を持とう」

2025~2026 年度 クラブ役員

会 長	菅野 健	地域奉仕CS	佐藤 剛	DBC	菅野 健
副 会 長	加藤 研	地域奉仕CS	佐藤 健吾	聖句	加藤 雄一
書記・会計	多田 修	会員増強EMC	清水川 洋	ブリテン	糟谷 昌洋
会計補佐	多田 純子	ユース	加藤 研	ブリテン	多田 修
監 査	加藤 雄一	ユース	加藤 雄一	ドライバー	糟谷 昌洋
メネット会長	多田 純子	YMCAサービス	橋本 俊博	担当主事	糟谷 昌洋
メネット副会長	加藤 真紀子	YMCAサービス			

【今月の聖句】

わたしの兄弟たちよ。あなたがたが、いろいろな試練に会った場合、それをむしろ非常に喜ばしいことと思いなさい。あなたがたの知っているとおおり、信仰がためされることによって、忍耐が生み出されるからである。だから、なんら欠点のない、完全な、でき上がった人となるように、その忍耐力を十分に働かせるがよい。

ヤコブの手紙 1:2-4 口語訳

【巻頭言】

80回目の終戦記念日に原稿書いてます。なぜ戦争が起きるのでしょうか？池上彰さんは『1万2千年前の石器時代の遺跡からも戦争よる遺骨が発見されます。授業で学ぶ750年前の元寇、秀吉の朝鮮出兵、明治の日清・日露戦争そして昭和の日中・太平洋戦争等いくつもの戦いを経験してきました。戦争はしばしば「自分たちの国を守る」ことを建前として始まります。国のリーダーに煽られ兵士は戦います。リーダーは「勝てば世界がよくなる」と美しい言葉を使い、士気を高めます。リーダーは決して前線では戦いません。戦うのは罪もない兵士たちです。所詮戦争は「人と人の殺し合い」自分が殺されないために相手を殺す。それが兵士の役割。戦争を正当化する方法があります。それは他の国からせめられたときに自国を守る「自衛の戦い」。ロシアとウクライナの戦争も、この「自衛」が口実となっています。』と言っています。先の大戦で日本人310万人が命を奪われました。1945年の総人口は7,260万人でした。この内亡くなった民間人は80万人また沖縄では住人の4人に1人、住民9万4千人とほぼ同数の軍人が亡くなりました。戦争を風化させないため私たちがすべきことそれは、この愚かな悲しい事実を伝え続けることです。クリックすればすぐ答えのわかる便利な今だからこそ、自分の頭と体を駆使して答えを見つけ出す「想像力」を身に付けたいものです。50年脈々と続く「平和七夕」のように。

文責 加藤研

8月第1例会 強調月間:CS							
在籍者	9名	出席者	6名	メイキャップ	0名	出席率	66%
休会者	3名	メネット	2名	ゲスト・ビジター	0名	ニコニコ	6,000円

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

【8月第1例会 納涼例会】

日程：2025年8月20日（水）

時間：19：00～21：00

場所：東四ピアガーデン

出席者：加藤研メン、加藤メネット、加藤雄一メン、菅野メン、多田メン、多田メネット、
橋本メン 糟谷昌洋

「黙祷」

1. 開会点鐘 省略
2. ワイズソング 省略
3. ワイズの信条 省略
4. 会長挨拶 会長 菅野 健
5. 今月の聖句・感謝の祈り 省略
6. 納涼例会



協議：国際地域協力募金実行委員会委員長選出 多田修メンに決定しました。

7. 連絡・報告

後述の9月の予定をご確認ください。

8. ニコニコ

9. 閉会挨拶 副会長 加藤 研

10. 閉会点鐘 会長 菅野 健

第31回仙台YMCA インターナショナルチャリティーラン 2025

仙台YMCAチャリティーランは今年で31回目を迎えました。この大会は、心身に障がいのある子どもを支援し、同時にこの活動を通して、「真に豊かな社会」への関心が高まることを願うものです。大会は全てボランティアによって運営され、収益金は全額支援金として用いられます。

チャリティーランの特色は、障がいのある子どもたちと共に生きる私たち自身が子どもたちの成長を願う思いを集めて参加し、タスキをつないで走るところにあります。今回も障がいのある子どもたちのために、一緒に走り、応援し、そして楽しみましょう。

実行委員長 仙台ワイズメンズクラブ 中川典幸

主催 公益財団法人 仙台YMCA

共催 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区、仙台ワイズメンズクラブ、
仙台青葉城ワイズメンズクラブ、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、
石巻広域ワイズメンズクラブ、公益財団法人日本YMCA同盟

全国後援 内閣府、厚生労働省、スポーツ庁、こども家庭庁、
社会福祉法人 全国社会福祉協議会

日程：2025年9月23日(火・祝日)

会場：仙台市西公園中央広場



第28回仙台YMCA チャリティゴルフ

仙台YMCAチャリティゴルフは、1998年に始まり今年で28回目を迎えるイベントです。

参加者からいただく寄付金は、水の事故から子どもたちの命を守ることを目的とし、主に仙台市内の新入学児童に「ウォーターセーフティーハンドブック」を無償配布するための費用として使われます。その他、全国YMC Aボランティアリーダー研修会参加費用助成、仙台YMCA子ども支援基金として役立たせていただきます。当日のイベント運営のみならず計画や準備をすべてボランティアの実行委員によって運営されているのも仙台YMCA チャリティゴルフの特徴です。開催の趣旨をご理解いただき、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

実行委員長 仙台青葉城ワイズメンズクラブ 永井孝憲

主催 公益財団法人 仙台YMCA

共催 仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブ

後援 泉国際ゴルフ倶楽部、さとう音楽事務所

企画運営 第28回仙台YMCAチャリティゴルフ実行委員会

日程 2025年10月16日(木) 雨天決行

会場 泉国際ゴルフ倶楽部



【9月の予定】

- ・5(金)メネット会エプロンシアター作成
- ・9月5日(火)～9月7日(木)東日本YMCAリーダーズフォーラム
富士山YMCAにて開催
参加者2名 菅野華さん(東北福祉大学2年)、伊藤麻央さん(宮城学院女子大学3年)
- ・9月17日(水) 仙台広瀬川ワイズメンズクラブ9月第1例会
- ・9月23日(火・祝) 仙台YMCA インターナショナルチャリティーラン(西公園)

【YMCA 通信】

- ・8/25～9/21 の期間で YMCA 立町会館2階トイレの改修工事を行っております。この工事により1階トイレも9/10まで使用できません。
- ・チャリティーラン当日のボランティアを募集しております。ご参加可能な方は担当主事の糟谷までお知らせください。
- ・チャリティゴルフの協賛をお願いしております。ご協力いただける方は担当主事の糟谷までお知らせください。
- ・「北東部フォーラム IN ふくしま」が10月4日(土)に「コラッセふくしま」にて実施されます。参加ご希望の方は担当主事の糟谷までお知らせください。

8月 例会のご案内

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ9月第1例会

協調月間「ユース」

日程：9月17日(水)

時間：18:45～20:30

場所：203 教室又は、カフェ実習室

【編集後記】

仙台市では小・中学校の夏休みも終わりました。例年、まだ暑い日々が続きますが、9月より暦では秋のシーズンになります。先日のニュースでこの暑さがいつまで続くかと話題になっていました。10月までは夏日が続くようです。秋を通り越して、夏から冬へ移行しそうな気配です。しかし、生サンマがスーパーに並んでいました。暑いですが秋を感じて過ごしたいです。

糟谷昌洋